

3月12日（水）自分研究

おうぎしょうがっこう ^{じぶんけんきゅうじょ}
 扇小学校に「自分研究所」という
^{きょうしつ}
 教室があるのを知っていますか。ここに
^{かよ こ がっきゅう じゅぎょう まな}
 通う子は、学級の授業では学べないこ
 とに取り組んでいます。自分のことを
^{けんきゅう}
 研究しているのです。



^{きのう}
 昨日、その発表会を見てきました。どんなことをしていた
^{しょうかい}
 のかを紹介します。

- ^{じぶん けんきゅう} 自分の研究について発表する
- 「^{じぶん}自分らしさ」について学び合う
- 「^{じぶん}自分らしく生きる」とはどんなことかを学び合う
- ^{じぶん}自分らしく生きるよさについて学び合う
- ^{けんきゅう つづ}これから研究を続けるか考える、^{まな あ}学び合う

^{みな}
 皆さんは、このようなことを考えたことがありますか。

^{こうちょうせんせい}
 校長先生も、ある^{そんけい}尊敬する人から言われたことを^{いま}今でも
^{おぼ}
 覚えています。それは、「^{じぶん}自分のことをよく知ること」「^{じぶん}自分
 のよさ、^{つよ い}強みを生かすこと」です。自分のことを知るには^{まな}学ぶ
^{しかた}
 しかない（^{ひと はな ほん よ}いろいろな人と話す、本を読む、^{たいけん}体験する、^{かんが}考える）、
^{おも}
 と思ったことを思い出しました。

村越 新